AM1-002605-002

au　auひかり

# 接続設定ガイド

工事が完了したら、接続してください。

●お問い合わせ先●
同梱の「auひかりご利用ガイド」(冊子)をご確認ください。

2015年9月現在

資料番号 ひかり1509BL902

## 1 必要な機器を確認しよう。

### KDDIからお届けするレンタル機器

TVサービスをご契約の場合にお届けします。　セットトップボックス(ST1100R)

本体　リモコン(1個)　LANケーブル　フラット型[10m]1本

(その他同梱物)
・HDMIケーブル(1.5m、1本)
・AVケーブル(1.5m、1対)
・ACアダプタ(1対)
・リモコン用単4形乾電池(2個)

### お客さまでご用意いただく機器

パソコン　電話機　テレビ

ネットワークと接続するためのLANポートまたは無線LAN(子機)が必要です。詳しくは、パソコンの取扱説明書をご覧ください。

〈電源コンセントの必要数〉
ホームゲートウェイ(1個)※とパソコンや電話機などにそれぞれ電源が必要です。
またTVサービスをご契約の場合は、セットトップボックス(1個)、テレビに電源が必要です。
※電話2契約の場合はホームゲートウェイが2台必要となりますので2個のコンセントが必要です。

※各機器に同梱されているLANケーブルや電話ケーブルの長さが足りない場合は、お客さまの設置場所に最適な長さのケーブルを別途ご用意ください。
※イメージ図は実際の外観・色と異なる場合があります。
※ホームゲートウェイ等の宅内機器は、環境に配慮して動作確認済みのリユース品をお届けする場合があります。

**ご注意!**
- **ホームゲートウェイの横置き、重ね置きは絶対にお避けください。**
- **各機器の電源アダプタは、専用のものをご利用ください。**

※ホームゲートウェイ、セットトップボックスの各機器とその電源は、密閉したり、機器の設置方法や使用方法を守らず使用されると、過熱の原因となり大変危険です。設置方法は、各機器の取扱説明書でご確認ください。
※ホームゲートウェイに外付無線LANルーターを接続の場合は、その機器のLAN側のケーブルをホームゲートウェイに接続しないでください。

## 2 手順にそって機器を接続しよう。

**全ての配線が終わるまでは、ホームゲートウェイの電源コンセントを差し込まないでください。**

本機には、青色の保護シートが貼ってあります。機器を接続する前に、必ずすべての保護シートをはがしてください。

### 1 ホームゲートウェイ本体のケーブルカバーを取り外す。

### 2 電話ケーブル(白色)を[LINE]ポートに差し込み、ケーブルを固定する。

### 3 壁のモジュラージャック(電話用)に差し込む。

**電話サービスをご契約のお客さまへ**

NTT等の加入電話またはメタルプラス電話でお使いの電話番号を引き続きご利用になる場合は、左下図の配線を実施ください。

NTT等の加入電話またはメタルプラス電話をお使いの場合

### 4 ご契約サービスの機器を接続する。

### 今お使いの電話番号を引き続きご利用になる場合の配線方法

**▶auひかり電話サービスへ移行するまで、普段どおりにお使いいただくための配線です。**

下記の配線は、auひかり電話サービスへ移行するまでの一時的な配線です。
裏面で完了時期を確認しましょう。
移行完了後は 基本的な配線 にしてください。

### 5 必要な配線はお済みですか?配線が終わったら電源コンセントを差し込みます。

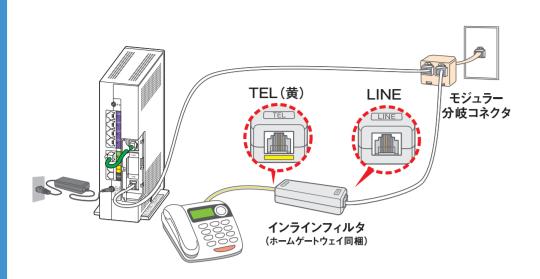
**ランプを確認しよう**

電源が入ると、ホームゲートウェイの自動更新が始まります。更新ランプが赤色点滅から約2〜3分後に消灯します。

**各機器の電源が入っていないと、auひかり(インターネット・電話・TV)は使えません。**

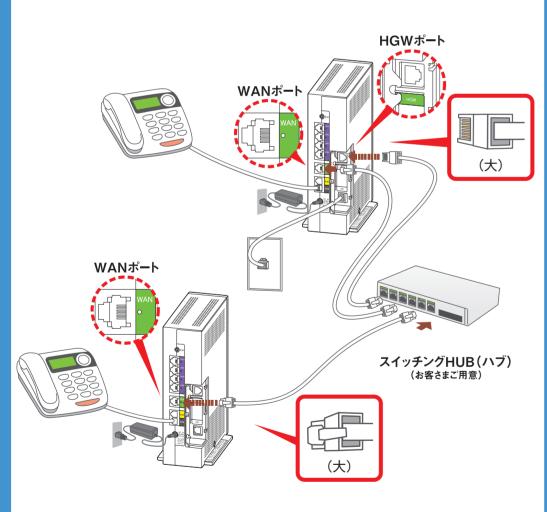
## 電話サービスご利用時の配線について。

### NTT等の加入電話を使用する場合

**▶インラインフィルタを必ずつけてご利用ください。** ※NTT等の契約が必要です。

### 電話サービス2契約利用時の配線

**▶電話サービス2契約目のお申し込みにより、2契約目のホームゲートウェイをお送りします。**

! ※事前に2台ともカバーを外して「緑色の短いLANケーブル」は取り外し、保管してください。

【お客さまでご用意いただくケーブルと機器】
- LANケーブル3本※
- オートネゴシエーション機能とMDI/MDI-X自動認識機能を搭載したスイッチングHUB（ハブ）
- 電話機2台（電話機を接続する電話ケーブルも必要です）

※各ホームゲートウェイに同梱品のLANケーブルもご利用いただけますが、長さが足りない場合はご準備ください。

### 電話機能がついているインターホンをお使いの場合

**▶インターホンから電話機能の切り離しが必要な場合があります。**

電話機能付きインターホンがホームゲートウェイの電気信号を遮断し、auひかりがご利用できないことがあります。インターホン本体の、電話機能を切り離すための機能設定スイッチ＊等を「OFF」にして、ホームゲートウェイの通信ランプをご確認ください。

＊詳細はインターホンの取扱説明書でご確認いただくか、マンション管理会社にご確認ください。

## 3 動作確認をしよう。

! **ホームゲートウェイ等の各機器の電源が入っていないと、auひかり（インターネット・電話・TV）は使えません。常時電源を入れてお使いください。**

### 電話サービス

**1 ホームゲートウェイの電話ランプが「緑色点灯」に変わります。**

! NTT等の加入電話またはメタルプラス電話をお使いの場合は

**▶電話でもご利用開始をご確認いただけます。**

「開通確認試験番号 K 0077-7156」へダイヤル → 完了アナウンス「接続試験は正常に終了いたしました。」

**2 受話器を上げて、発着信の確認をしてください。**

※他社FTTH回線からの切替の場合は、工事日当日の夕方から着信可能になります。

### au ひかり電話サービスへ移行後の配線と動作確認

ホームゲートウェイの設置（電源投入）から au ひかり電話サービスへの移行が始まります。このとき、電話ランプは「消灯」していますが、移行が完了すると「緑色点灯」に変わります。

※この間も普段どおりに電話をお使いいただけます。

au ひかり電話サービスへの切替が完了するまでの目安は、ホームゲートウェイの設置から**約 1 週間**です。電話ランプが「緑色点灯」した日の**翌日以降**に以下をご確認ください。

①表面の **基本的な配線** と同じ配線にしてください。

※[回線]に差し込まれている電話ケーブルとインラインフィルタ、モジュラー分岐コネクタは、必ず抜いてください。外部からの雷害入により、故障の原因となります。

②受話器を上げて、発着信の確認をしてください。

※電話が不通の場合は、「auひかりご利用ガイド」（冊子）に記載のお問い合わせ先にご連絡ください。

### その他のサービス

**▶ ネットサービス**
**パソコンで、ホームページに接続できるかご確認ください。**
※インターネットに接続できない場合は、右記「インターネットに接続できない場合には。」をご確認ください。

**▶ TV サービス**
**セットトップボックスに同梱の取扱説明書等をご参照いただき、動作確認を行ってください。**

### ホームゲートウェイのランプ表示（正常動作時）

**以上で設定は終了です。各サービスのご利用方法は、ホームゲートウェイ同梱の「auひかりご利用ガイド」（冊子）でご確認ください。**

うまくいかない場合は、もう一度接続をご確認のうえ、「auひかりご利用ガイド」（冊子）に記載のお問い合わせ先へご連絡ください。また、各機器の取扱説明書にあるトラブルシューティングでもご確認いただけます。

## au スマートフォンとつなごう！

**ホームゲートウェイには無線 LAN（親機）が内蔵されています。お申込みによりご利用いただけます。**

※端末により画面が異なる場合がありますが、案内の通りに操作いただければ設定できます。

◇Wi-Fi についての詳細は、ホームページでご紹介しています。
http://www.au.kddi.com/re/su-002/

### ●Android の場合

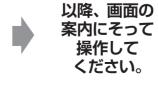
1 「au Wi-Fi 接続ツール」をタップ → 「同意する」をタップ → チュートリアルの案内にそって操作

### ●iPhone の場合

1 「Safari」をタップ → 「auwifi ガイド」を検索 → 「Wi-Fi ご利用ガイド」をタップ

### ●Android、iPhone 共通

2 「Wi-Fi 設定方法をみる」をタップ → 3 「かんたん接続のご利用はコチラ」をタップ → 4 「かんたん接続のご利用はコチラ」をタップ

5 画面の案内にそって、設問の「Yes」または「No」をタップ → 6 お客さまがご利用中の無線 LAN 機器の提供元またはメーカーをタップ → 以降、画面の案内にそって操作してください。

## インターネットに接続できない場合には。

該当するパソコンのOSの手順にしたがって設定をおこなってください。

### Windows 10/Windows 8/Windows 7/Windows Vista

※画面は Windows 10を使用しています。

1. [スタート]ー[コントロールパネル]を選びます。
   ※Windows 10 の場合は、[Windows]キーを押しながら[X]キーを押し、表示された一覧から[コントロールパネル]を選びます。
   ※Windows 8の場合は、①スタート画面の余白部分を右クリックし、左下にある[すべてのアプリ]をクリックします。②アプリ一覧が表示されるので[コントロールパネル]をクリックします。
2. [ネットワークとインターネット]ー[ネットワークと共有センター]をクリックし、[アダプターの設定の変更]をクリックします。
   ※Windows Vistaの場合は、[ネットワークとインターネット]ー[ネットワークと共有センター]をクリックし、[タスク]欄の[ネットワーク接続の管理]をクリックします。
3. [ローカルエリア接続]（または[イーサネット]）を右クリックし、[プロパティ]をクリックします。
4. ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、[はい]または[続行]をクリックします。
5. [インターネットプロトコル バージョン4（TCP/IPv4）]を選択し、[プロパティ]をクリックします。
   ※Windows 7 / Windows Vistaの設定により表示内容が異なる場合があります。
6. [IPアドレスを自動的に取得する]と[DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する]をチェックします。
7. [OK]をクリックします。
8. [OK]または[閉じる]をクリックします。
9. [ネットワークとインターネット]に戻り、[インターネットオプション]をクリックします。
   ※Windows Vistaの場合は、[ネットワーク接続の管理]画面を閉じ、[ネットワークと共有センター]画面にて、[関連項目欄]の[インターネットオプション]をクリックします。
10. [接続]タブをクリックし、リストにダイヤルアップの設定がある場合は[ダイヤルしない]を選びます。
11. [OK]をクリックします。

### MacOS X 10.11

※画面はMacOS X 10.11を使用しています。

1. アップルメニューの[システム環境設定]を開き、[ネットワーク]アイコンを選びます。
2. [Ethernet]を選択し、[IPv4 の設定]を[DHCPサーバを使用]を選びます。
3. [DNSサーバ]は表示されたまま変更せず、[検索ドメイン]が空白になっていることを確認します。
4. [適用]をクリックし、ウィンドウを閉じると設定は完了です。
   ※設定を変更しなかった場合は[適用]ボタンが有効になりません。その場合は、そのままウィンドウを閉じてください。

! **記載の無いOSについては上記を参考に設定してください。**